

きらめく 津山人

東京オリンピック出場選手育成事業
岡山県強化指定選手
テニスプレーヤー
加治 遥 さん (桑上出身)

学生テニス最高峰の大会に位置付けられる「全日本学生室内テニス選手権大会（平成27年12月開催）」で初優勝（下部写真）を遂げ、同月に香港で開催された大会でも国際大会初優勝を果たす。

全日本学生ランキング1位（平成28年4月1日現在）。
園田学園女子大学（兵庫県）4年生。



全日本テニス選手権でサーブを打つ加治選手



テニスを始めたきっかけは？

6歳の時、兄が通う市内のテニススクールに付いて行き、とても楽しそうに、格好良くボールを打っている兄の姿に魅せられたことがきっかけです。もともと運動をすることが好きだったので、わたしもすぐにそのスクールに入り、毎日ワクワクするような気持ちで練習を続けてきました。練習に行くことがとにかく好きで、小学校高学年になった頃には、全国大会に出場できるほど上達しました。そこでレベルの高い選手たちと試合を重ねる中で刺激を受け、「もっと上手になりたい」と真剣に考えるようになり、どんどんテニスにのめり込んでいきました。

加治さんにとってテニスの魅力は？

対戦相手との駆け引きの中で、相手の読みとは逆の方向を突き、ショットを決めてポイントを奪うなど、自分自身がイメージしたプレーで勝利できた時に味わう達成感が、わたしにとってのテニスの魅力ですね。しかし、相手に翻弄されて思い通りのプレーをさせてもらえない試合などを経験すると、テニスというスポーツの奥深さを痛感します。

津山の皆さんにメッセージを

大学卒業後はプロテニスプレーヤーになり、国際大会へ出場し、勝ち上がることで世界ランキングを上げていきたいです。夢はグランドスラム（世界4大会）、そして2020年に開催される東京オリンピックへの出場です。簡単なことではありませんが、それを目指して練習や試合に取り組んでいきます。わたしの活躍する姿を津山の多くの皆さんに届けられるよう、そしてお世話になった方々に恩返しができるよう、頑張っていくますので、皆さん、応援をよろしくお願いいたします。

今月の表紙

光の芸術にうっとり
第77回美術作国万灯会
7月2日
本源寺（小田中）

今年1月～7月までの台風発生数は4個、うち日本に上陸した台風は0個で、記録的に少ないです。例年ならば、この時期までに7個程度発生し、上陸していてもおかしくはありません。皆さん、台風発生数が少なくても油断は禁物です。台風から身を守るために必要な備えなどをお願いします。(㊟)

今月の特集記事は津山市史編さんについてです。平成39年にかけて順次出版されるそうですが、今から出版が待ち遠しいです。津山の歴史を知ること、ますます津山への愛着が生まれると思います。まずは、10月に開催される美術学講座へ行ってみます。こうして待つのも楽しみの一つですね。(雨)

江戸時代初期に行われていたが、長らく途絶えていた万灯会。津山藩主森忠政公と妻お岩を供養するその灯が、今年7月に蘇りました。有志の皆さんによって制作された森家の家紋「鶴丸」をはじめ、約5000基の竹灯籠や行燈に火が灯された本源寺一帯は、幻想的な雰囲気になっていました。(W)

